

カトリック 三田小教区報

2022年 10月号 (No. 240)
三田市屋敷町8-15 TEL 079-562-4404 FAX 079-562-9404
発行責任 神田 裕神父 編集: 宣教委員会広報部

台湾の「希望の灯り」建立式典へのメッセージ

9月21日に台湾大地震から23年を迎えた。それに先立ち、阪神淡路大震災以降、神戸で灯され続けている「希望の灯り」が17日に台湾でも灯されることになった。当日、台湾被災地へメッセージを届けた。

台湾(埔里)の皆さま、こんにちは。お元気ですか。神田神父です。「ペーパードーム」のシンボルを通してこれまで互いの絆を深めてきました。この度「希望の灯り」が灯されることで新たな一歩を踏み出します。

私たちは、大自然の驚異を経験して、形あるものは永遠ではないことを知りました。しかしそれだけではなく、人間の仕業によって、自然が搾取され、環境が破壊され、戦争によって自らの命をも蝕んできました。“ともに暮らす家”であるこの地球にとっては、まるで私たち自身が暴れまわるウィルスのようにあります。

世界が、形あるものを奪い合うのではなく、互いを尊重し分かち合うことによって、初めて、人々の真の幸せ、平和を築くことができると、信じています。“強いものは下に、弱いものは上に、子どもはてっぺんに”です。

時代に翻弄されないよう、未来へ向けて「希望の灯り」を灯し、平和への弛まぬ歩みを誓い、心を合わせてともに祈って行きたいと思います。

神田裕

cf: 教皇フランシスコ回勅「ラウダート・シ」“ともに暮らす家を大切に”

cf: “強いものは下に、弱いものは上に、子どもはてっぺんに”

神戸少年の町と同じくフラナガン神父の影響を受けスペインで生まれたシウダー・デ・ロス・ムチャ
チョス(少年の町)。ベンポスタ子ども共和国と呼ばれている。子どもサーカス団を編成し世界で
巡業してきた。そのサーカス興行のテーマがこれ。

10月教会行事			※朝の祈り(毎日曜日9時15分)⇒(中止) ミサ前、各自で静かに祈って下さい。 ※週日(水・金)のミサ:9時30分(司祭不在時はありません)
1	土		祭壇花当番:中地区
2	日	年間第27主日	ミサ:午前9時30分 清掃当番:中(聖堂)／南(トイレ)／東・北(集会室・前庭)／西(敷地外周)
3	月		
4	火		「すべてのいのちを守るための月間」(終了日)
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		祭壇花当番:西地区
9	日	年間第28主日	ミサ:午前9時30分 清掃当番:西(聖堂)／中(トイレ)／南(集会室・前庭)／東・北(敷地外周) 午後3時 ポルトガル語ミサ 司式:イポリト神父
10	月		
11	火		
12	水		
13	木		
14	金		
15	土		祭壇花当番:東・北地区
16	日	年間第29主日	ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(聖堂)／西(トイレ)／中(集会室・前庭)／南(敷地外周)
17	月		
18	火		
19	水		
20	木		
21	金		
22	土		祭壇花当番:南地区
23	日	年間第30主日 世界宣教の日(献金)	ミサ:午前9時30分 清掃当番:南(聖堂)／東・北(トイレ)／西(集会室・前庭)／中(敷地外周) ミサ後:ストーブ出し
24	月		
25	火		聖母の園児童図書館(午後4時～)担当:前田享子
26	水		
27	木		
28	金		
29	土		祭壇花当番:中地区
30	日	年間第31主日	ミサ:午前9時30分 (共同祈願に「死者の日(11/2)」の意向を入れる) 清掃当番:中(聖堂)／南(トイレ)／東・北(集会室・前庭)／西(敷地外周)
31	月		

11月のミサの朗読・共同祈願担当地区は→西地区です。

※新型コロナウイルス感染症対策などで、行事等が中止になる場合があります。

三田小教区 2022年9月定例評議会 議事録〔抜粋〕

日時 2022年9月18日(日) 10:50~14:25 信徒館
出席者 担当司祭、議長、副議長・副議長、庶務委員長、財務委員長、典礼委員長、
宣教委員長、青少年委員長、記録係

☆ はじめの祈り

1. 協議事項(行事等の確認)

- (1) 地区集会 → 9月25日(日)に実施予定。
- (2) ストーブ出し → 10月23日(日)掃除終了後に予定。
- (3) 死者の日(11月2日)について
→ 10月30日(日)のミサの共同祈願に「死者の日」の意向を入れる。
- (4) 三田墓地墓参 11月3日(木・祝)
→ 午後2時からカトリック三田墓地で今年は公開で行う。
- (5) 「七五三のお祝い」ミサ(11月13日)
→ 青少年委員会で希望者を取りまとめる。
- (6) 貧しい人のための世界祈願日の取り組みについて(11月13日)
→ 現時点での取り組みは未定。(教区からの案内があれば検討する。)
- (7) 待降節(クリスマス)~主の公現(1月8日)までの取り組みについて
 - ①教会全体清掃について
→ 11月20日(日)ミサ後各地区に分かれ、聖堂・信徒館・司祭館・集会室等
普段できていない所を掃除する。

②待降節から主の公現までの取り組みについて

- ・ 11月20日(日)王であるキリスト、世界青年の日、聖書週間(~27日)
→ 馬小屋・ツリー飾り付け
- ・ 11月27日(日)待降節第1主日 → ミサ
※新しい「ミサの式次第」開始と典礼暦(A年)表に加える。
- ・ 12月 4日(日)待降節第2主日 → 待降節黙想会: 神田神父
- ・ 12月11日(日)待降節第3主日 → ミサ
- ・ 12月18日(日)待降節第4主日 → 11時~ 教会学校クリスマス会
- ・ 12月24日(土) → 19時~ 降誕祭夜半ミサ
- ・ 12月25日(日) → 9時30分~ 降誕祭日中ミサ
- ・ 12月30日(金)聖家族 → 9時30分~(年末の平日ですがミサを行います。)
- ・ 1月1日(日)神の聖母マリアの祭日(世界平和の日) → 11時~ 新年ミサ
- ・ 1月8日(日)主の公現 → ミサ中(二十歳の祝福予定)※新成人を二十歳に変更。クリスマスツリー等の片づけ
- ・ フィリピン スラム街の子どもたちへのクリスマス募金
→ 昨年からフィリピンのシスター・アゼリーナと連絡が取れないこともあり、今後こちらへの募金活動を取りやめる。新たな支援先への取り組みは次回の11月評議会で決める。
募金活動は12月8日と15日の2回予定する。
- ・ ゆるしの秘跡 → 11月27日、12月4日、11日、18日。前述以外で平日でも可能ですので希望される方は神田神父まで申し出て下さい。
- ・ アドベントリース(待降節のろうそく)
→ 待降節第一主日は1本点灯、第二主日は2本点灯、第三主日は3本点灯、第四

主日は4本点灯、奉納時までろうそくを点灯することを表に明記する。

・祈りの花束の奉納は従来通り行う。(11月27日～12月18日まで)

※12月24日の主の降誕のお祝い会、25日のお祝い茶話会、1月8日の二十歳のお祝い&新年あいさつ会の実施は保留とし、今後のコロナの状況を見て11月6日の評議会で判断する。

⇒ 次回11月の評議会で取り組み内容等の最終確認を行い、「しおり」を11月13日に配布、説明をする。

2. 教会の「これから」について (教区に挙げる要望書に盛り込む内容検討)

*建物の容積が減ればコスト削減につながるので、最低限必要な部屋数の検討を行い、資料により前回(案)と今回の(案)である会議室を一つ減らし、トイレを別棟にすることなどについて話し合った。

→ 三田教会の将来ビジョンを考えると、当初は司祭館の老朽化等による建て替えを主な目的としスタートしましたが、新しい建物を建てる場合、聖堂を含め建築確認が必要となり、また信徒館の取り壊しが前提条件になるとともに、高齢化や身障者用の駐車場問題など課題整理に向けて、今回の三田教会再編計画に至りました。(神父より)

⇒ この再編計画を進めていくにあたっては、教区責任役員会の承認が必要となるので、教区に対し年末までに要望書を提出することを決めた。

3. その他

(1) オルガンの件について

→ 7月に聖堂のオルガンが壊れて使用できなくなりました。以前よりご遺族の方から寄贈申出の話があったので購入することにしました(匿名希望)。オルガンは海外から船便で送られてくるためクリスマスの頃に設置予定です。事前に増設スピーカの配線が必要となるので教会の会計でお願いしたい。(典礼委員会より)

(2) 2023年度活動目標・活動計画・予算について

→ 各委員会等で作成し、10月23日(日)までに提出するようにお願いした。

(3) 小教区へ供与されるサブサブドメインの活用について

*教区よりサブドメインを使ってほしいと依頼がありました。

→ ホームページのアドレスなど所属が明確化される。

→ 現行のメールアドレスから新しいアカウントに引っ越しが出来ます。アカウントは無料。

⇒ メリット、デメリットを教会の担当者と検討して活用を考えていく。

(4) 全体清掃時の荷物・貴重品の保管方法について

⇒ 掃除中は、貴重品は出来るだけ身に付けていただく。それが難しい方は香部屋に持って来てもらえば神父に預かっていただける。

(5) 社会活動への寄贈物について

⇒ 以前社活の活動として神戸のセンターに持っていたが、現在その活動はやめている。集会室に置かれている支援物資等の処理について、宣教委員会で担当者と確認のうえ整理をするようお願いした。

※今後、集会室に支援物資を置かないようお願いします。

(6) 小教区報・カトリック時報のPDF化について

⇒ 現在、小教区報の巻頭言のみをスキャンして教会のホームページに掲載しているが、今後小教区報をPDF化し、議事録(抜粋版)を含めホームページに全面掲載する方向で作業を進める。なお、個人情報には注意を払う。

⇒ 大阪カトリック時報もPDF化されておりホームページで閲覧ができます。

(7) 中ブロック協議会(10/2)、神戸地区評(10/16)について

→ 10月23日（日）に会計中間監査を鈴蘭台教会と三田教会で相互監査を行います。

(8) 宣教委員会より

①来年の「世界祈願日」丹有地区祈祷会（3月3日（金）予定）の当番ですが、コロナの状況が続けば中止を考えています。他の教会と相談をしますが、もし開催できる状況になればお手伝いをお願いしたい。

②次期宣教委員長の選任をお願いします。

(9) 典礼委員会より

①新しい「ミサの式次第と奉献文」の実施について、

→ 今年の待降節第一主日（11月27日）より適用されます。この式次第と奉献文の中には選択可能な箇所が多くあり神父に相談した結果、原則教区ミサで使用される文言とします。

▶回心の祈り ▶いつくしみに賛歌（キリエ） ▶信仰宣言（29-31）

▶奉献文中「信仰の神秘」への応唱 ▶拝領前の信仰告白

▶司教が司式するミサでの派遣の祝福 など

→ 典礼の式次第の文言が変わるためモニターの変更準備を9月25日から始めます。

→ 変更箇所の確認を11月6日評議会で、11月13日ミサ後信徒に新しいミサの式次第の説明を練習します。典礼聖歌の変更もあります。

→ カレンダー、手帳の注文時に「ともにささげるミサの冊子（会衆用）」の注文を受付けます。

(10) 青少年委員会より

①2021年度の募金（3万円）が送金出来ていないので活用先について検討して欲しい。

→ 外国人支援のため、NGO神戸外国人救援ネットの活動支援に使うことに決めた。

(11) 財務委員会より

①2022年度上半期の教会維持費等の納入状況、光熱水費等の支出状況の説明を受けました。維持費については減少傾向が見られ昨年より減る見込みなので危機感を持っています。

(12) 庶務委員会より

①教会敷地の外周掃除を行っていますが、駐車場下の教会敷地の溝の中に民間駐車場の立て看板があり掃除や管理に支障がある。

→ 立て看板が設置されている過去の経緯が不明であるので、庶務委員会で看板を置かれている業者と一度状況の話し合いをすることにした。

②駐車場の草が伸びており駐車に支障をきたしている件について

→ 来週（9月25日）のミサ前の午前8時から有志により実施することにした。

☆ 終わりの祈り

以上

ハンさんからのメッセージ

私はハンと申します。ベトナム実習生で今年22歳になります。3年前に日本に来ました。来てから3年間三菱電機に勤めて三田に住みました。しかし、この度、愛知県に転職しました。私は小さい時からカトリック教徒で、両親と毎週教会に行ってお祈りしていました。三田に来て先輩にカトリック教会があることを教えてもらいました。

その時はとても嬉しかったです。

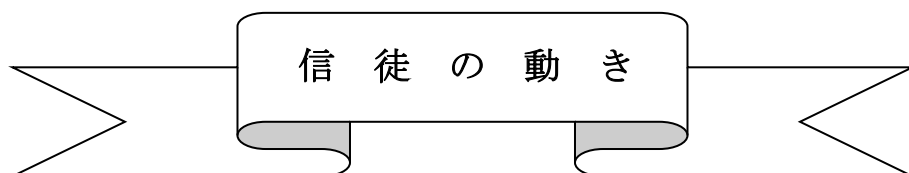
3年間三田に住んで、思い出がたくさんあります。その中で一番思い出に残っているのは、日本人やフィリピン人やベトナム人が一緒に焼肉を食べたことです。家族みたいに皆が食べながら話し合い、たくさん笑いました。今でも忘れられません。

そして、三田教会を離れる日のことは私にとって特別な日であり、私の人生で最大の思い出の日でした。私は悲しくて泣きだしました。

教会の皆さんからはたくさんの贈り物とメッセージをいただきました。とても幸せでした。

世界がいつまでも平和であり、互いに愛し合い、理解し合えることを祈ります。そして世界の多くの人々にカトリックが伝わればと思います。

機会があれば、必ず三田に来て皆さんとお会いしたいです。教会の皆さん、お幸せにさようなら。 Hang Kimi



☆受洗（幼児） おめでとうございます。

8月14日

レジナ ミキ てんごう天郷 レジナ美希 （その他地区）

☆帰天 †永遠の安息をお祈りいたします

9月 4日

アグネス 植木 美和子（東地区）

— 10月は宣教の月 —

2022年「世界宣教の日」教皇メッセージ

「あなたがたはわたしの証人となる」 （使徒言行録 1・8）

